令和３(2021)年度事業報告

令和３年度、老上西学区まちづくり協議会は、安心して安全に暮らせるまち、住み続けたいと思えるまちづくりを進めるため、「子ども育成部会」、「人権部会」、「福祉部会」、「安全・安心部会」、「ふれあい・交流部会」の５部会を設置し、事業計画を立てました。

しかしながら、前年度に引き続き、新型コロナウイルス感染症が拡大し、感染防止を図るため、地域のふれあい事業の多くの実施を「中止」せざるを得ない状況になりました。

その中でも実施可能な事業に取り組み、新たに草津市版地域再生計画に係る「矢橋帰帆島の利活用」を検討する取り組みに着手しました。また、ボランティアグループ、たすけ愛隊「ママの手」の協力も得ながら、高齢者や児童福祉に関する取り組みにも力を入れてまいりました。

１．ふれあい推進に関する取り組み、高齢者福祉に関する取り組み

（１）ふれあい音楽まつり　　３月１３日（日）　【コロナ対策のため中止】

（２）ＡＬＬ老上ふれあいスポーツ大会　１０月１０日（日）　【コロナ対策のため中止】

（３）敬老祝賀会　　９月２０日（月）　【コロナ対策のため中止】

長年にわたり社会に尽くされてきた方々を敬愛し、長寿を祝うために敬老祝賀会を計画しましたが、残念ながら開催を断念しました。対象者の方には、お祝いの品をお渡ししました。

２．防犯・防災等の安全に関する取り組み、青少年の健全育成に関する取り組み

（１）学区総合防災訓練　　２月２７日（日）　【コロナ対策のため中止】

いつ起こるかわからない大規模地震に備えるための防災訓練を計画しました。日程を変更し、何とか開催をめざしましたが、やむなく中止しました。

（２）防犯パトロール

少年補導委員会と協働でイオンモール草津内の防犯パトロールを６回実施しました。

３．福祉の推進に関する取り組み

福祉部会の活動として、学区内の福祉関連団体の協力を得て、多くの事業を実施しました。

（１）高齢者サロン---３回、健幸作り---２回、認知症対策（地域安心声かけ訓練　社協主催）、
　　福祉委員会研修---２回、おいにぃずカフェ・にこにこ食堂（たすけ愛隊「ママの手」主催）

４．人権・同和問題の解決に関する取り組み

町内学習懇談会は感染防止のため紙面研修としました。人権を考えるつどいを２回開催しました。

５．子どもの生きる力を育む取り組み（地域協働合校、わんぱくプラザ老上西）

比叡山登山、藍染体験、書き初め大会などの実施を支援をしました。

協議会事業と併せて、冬のイルミネーション「にしなりえ」や巨大な「にしべぃ」壁画をペットボトルなど不用品使って制作しました。

６．各種団体活動の促進

各種団体の活動（社会福祉協議会、フリーファーマーズ（里芋の栽培など)、子育てサロン（民児協)、老上西農業合校など）を支援しました。

７．協議会活動の推進

・立命館大学、草津市などと協働で草津市版地域再生計画に係る「矢橋帰帆島の利活用」を検討する取り組みに着手しました。

・センターのサロンを活用し、月替わりで「まちの小さな美術館」を運営しました。

・広報紙「うぇすと老上」を４回、「老西つながり NEWS」を１２回発行しました。